

田空だより 第2号



ロゴマーク

contents

- 運営協議会各分会の活動報告
- 今後のスケジュール
- サテライトの紹介

2003年11月号（通巻第2号）

那須野が原西部田園空間博物館運営協議会
企画広報部会 編集・発行

○運営協議会各分会の活動

【企画広報部会】

企画広報部会では、地域の方たちにこの博物館を広く知ってもらうために、イベント等での広報活動を展開しています。今年度は、去る6月8日に実施された県民の日記念行事へ出展し、各地域のサテライト（展示物）の写真などを掲示しPRを行いました。

10月4日～13日にはとちぎグリーンフェスタ、25～26日には西那須野町産業文化祭へ出展いたしました。

また、この地区を全国へPRするために、インターネット上でホームページを開設することも考えています。

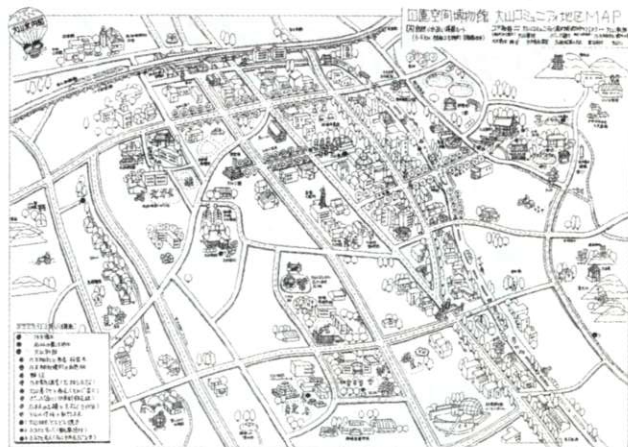


県民の日記念行事でのPR活動の状況
(6月8日開催)

【整備部会】

整備部会では、今年度、地域マップの作成を計画しています。地域マップとは、各地区ごとにサテライトとフットパス（散策路）を1枚の地図にまとめたもので、この那須野が原西部の田園空間博物館を知るにあたって最も重要なものの1つです。マップは見やすく、わかりやすいイラスト風のものを作成する予定です。また、各地区の公民館へ、大きなサイズのマップをつくり、掲示します。

この公民館のマップには、サテライトの写真も一緒に掲載して、一目見ただけでどこに何があるのかを誰もがわかるようにします。



地域マップ イメージ図

○今後のスケジュール

- 11月 事例地調査（本地区のサテライト探索）
 - 12月 地域マップ完成予定
- 平成16年
- 4月 田園空間博物館総合案内所がオープン
(那須野が原博物館に併設)

○サテライトの紹介 (第1号)

親王台と第一農場跡 … 一区町

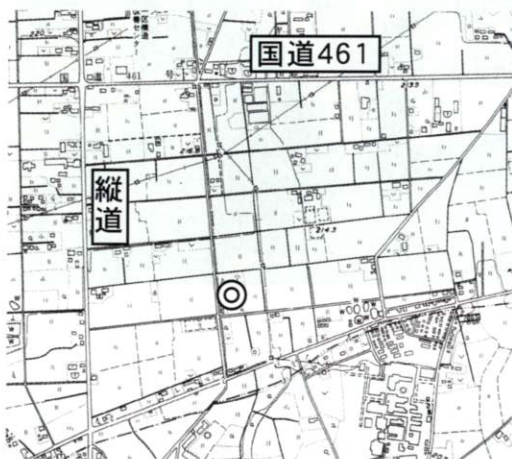
親王台は、明治天皇が那須野が原の開拓の様子をみるために、1881年(明治14年)に那須開墾社事務所の一角につくられた塚です。高さは約3m、周囲の長さは約65mで塚の頂上には石碑が建っています。

開拓当時、この塚は「高台」や「親王(皇)台」と呼ばれていたようです。

那須開墾社は、1880年(明治13年)に印南文作や矢板武らによって設立された、那須野が原の開拓を目的とした結社農場です。総面積約3400ヘクタール(東京ドーム約725個分)の開墾を進めるにあたり、その拠点となる農場の事務所がこの地に建てられました。

現在、ここに事務所の建物はありませんが、この塚とここから数十m北に強風から建物を守るために築かれた土手が、明治時代当時の面影のまま、今も残っています。

親王台案内図



整備された親王台全景

今後も完成したサテライトを随時紹介していきます ご期待!!

広報紙の名称(愛称)募集!! 😊

この広報紙の名称(愛称)を応募します。
名称として採用された方のなかから抽選で5名様に記念品を贈呈いたします。

- ◆応募資格 西那須野町・塩原町在住者に限る。
- ◆応募方法 下記に備え付けの応募用紙に記入し、回収箱へ投函してください。
- ◆締切 平成16年1月17日(土)まで

応募用紙・回収箱設置箇所
西那須野町

役場農林課・町民ホール・中央公民館・東公民館・西公民館・
南公民館・農村環境改善センター・図書館・郷土資料館

塩原町
役場・ハロープラザ

次号(3月)より愛称名を
使います。

問い合わせ先
那須野が原西部田園空間博物館運営協議会事務局
西那須野町役場経済部農林課内
TEL 0287-36-1111 (内線231)